

人生を豊かにするモノやコトを紹介する R100 TOKYO ウェブマガジン Curiosity 遠山正道氏 × 鈴木芳雄氏「今日もアートのお話をしよう」の連載を開始

株式会社リビタ（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：川島 純一）が展開する、都心 100 平米超の立地と資産価値にこだわったマンションを厳選の上紹介するサービス「R100 TOKYO（読み：アールヒャクトウキョウ）」のウェブマガジン「Curiosity（読み：キュリオシティ）」において、「Soup Stock Tokyo」などを展開する株式会社スマイルズ代表取締役社長、The Chain Museum の創業者であり、自身もアートコレクターである遠山正道氏と、長年雑誌「BRUTUS」で副編集長を務められ、現在は美術ジャーナリスト・編集者として活動する鈴木芳雄氏によるアートトーク「今日もアートのお話をしよう」を 2021 年 3 月より連載開始いたしました。



R100 TOKYO ウェブマガジン Curiosity 「今日もアートのお話をしよう」

https://r100tokyo.com/curiosity/talk-art/arttalk_vol01/

Curiosity は、R100 TOKYO が伝えたい、人生を豊かにする“モノ”や“コト”を紹介するウェブメディアです。東京という地域、建築、カルチャー、アートやデザイン、クルマなどのさまざまなテーマに沿った情報を、R100 TOKYO の目線で編集し、毎月更新しています。

「今日もアートのお話をしよう」は、「ぴあアプリ」にて 2020 年 12 月まで掲載されていた人気コンテンツです。このたび Curiosity でコンテンツを引き継ぐ形となり、話題のアートスポットや展覧会レポートをはじめ、アートを買うこと・選ぶこと・旅とアートなど、アートを暮らしの中に取り入れることにフォーカスした内容で連載を展開予定です。

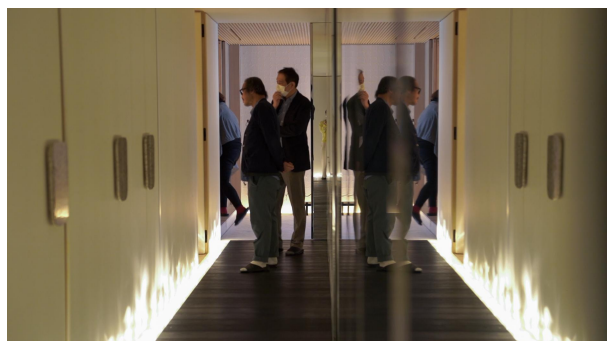
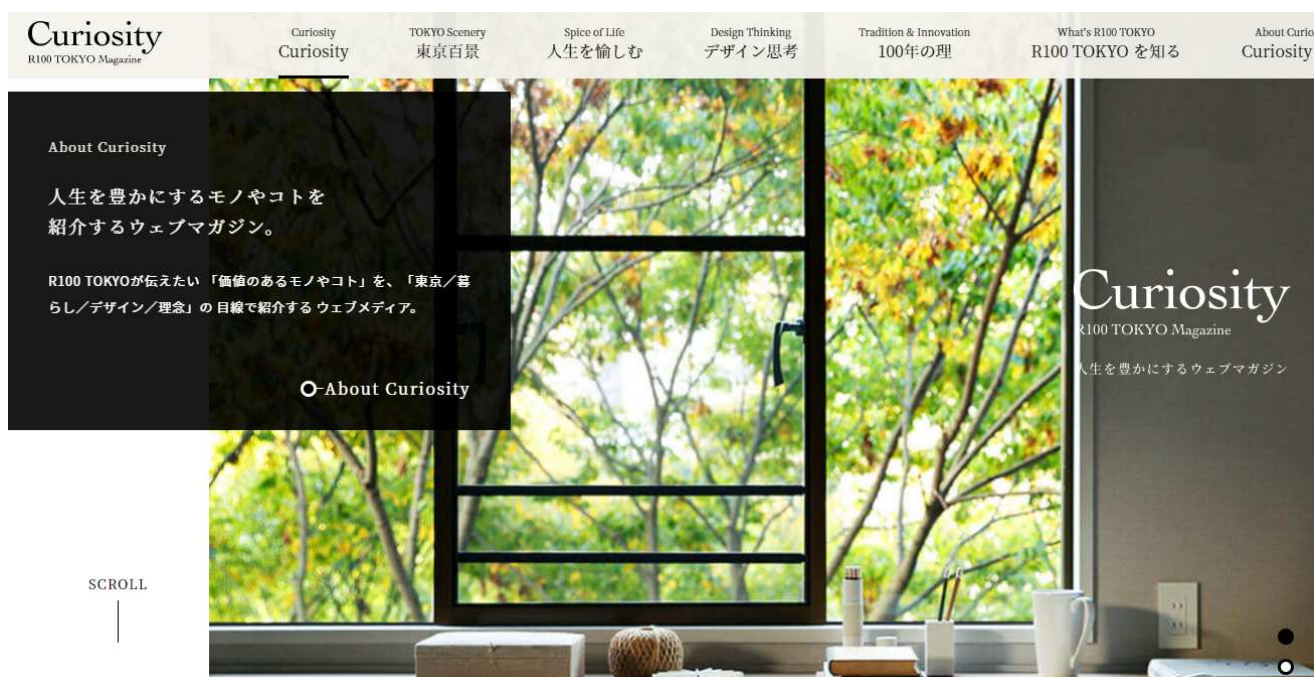
昨今のアート市場への注目を受けて、Curiosity では、R100 TOKYO の視点から、日常的にアートを身近に置くことで享受できる本質的な豊かさについて読者に提案していきます。



今後の展開

R100 TOKYO は、分譲・賃貸事業にとどまらず、“ライフスタイル”という軸で事業展開をしていくとともに、不動産というハード面だけではなく、暮らしを豊かにするサービスを提供するなど、国内外の富裕層に対し、価値あるライフスタイルを提供していきたいと考えています。具体的には、不動産と親和性の高いインテリア・家具、アートの提案の他、食、旅など、幅広く「暮らし」全般をカバーするサービスの提供を強化していく予定です。また、イベントの開催や各種コンテンツの配信など、様々なコミュニケーションを通じて、顧客体験を創造し提供していきます。

日本の住宅を牽引する真に価値ある“住まい”を提案するには、不動産価値や内装デザイン、即ちハードだけでは表現できないと考えています。Curiosity を軸に、情報を届けるだけでなく、リアルな体験と繋がりを生み出し、日々の暮らしの楽しみが増え、未知の領域への好奇心(=Curiosity)を喚起することでより日常が豊かになる。そうした全体像のもとサービス領域を拡大していく予定です。





「R100 TOKYO」とは

2013年11月からスタートした、「東京を豊かに暮らす」という視点で選び抜いた、永く住み継ぐ価値のある邸宅地に位置する100平米超のマンションをベースに、カスタマイズやオーダーメイドによって、自分らしい住まいを実現するサービスです。東京23区内では、100平米を超えるマンションは年々減少し、新築では全体の約1%（※1）しか存在しません。R100 TOKYOでは、立地と建物を厳選し、希少性の高い100平米超の低層マンションを中心に、これまで計267戸を企画し販売してまいりました。

2013年以降、日本の富裕層（世帯の純金融資産保有額1億円以上）の合計世帯数は年々増加し続け、2019年には、2005年以降の統計で最多となる約132.7万世帯となり（※2）、世界的にも富裕層人口は拡大傾向にあります（※3）。また、消費低迷の昨今の中で、高価格帯ホテルの相次ぐ開業や高級車・高級時計といった富裕層向け商品の販売は好調に推移している一方で、エシカル消費に注目が高まり、環境や社会問題に配慮した商品を選ぶ傾向も見られます。

そんな状況の中で、R100 TOKYOは、100年先をも見据えた付加価値の創造に取り組み、社会的に価値ある資産を次世代に引き継ぐことで持続可能な社会を実現することができるブランドとして、今後の富裕層のものえらびの価値観を代表する存在でありたいと考えています。URL：<https://r100tokyo.com/>

※1【出典】2018年 東京カンテイ調べ

※2【出典】野村総研レポート（https://www.nri.com/jp/news/newsrelease/1st/2020/cc/1221_1）

※3【出典】米・調査会社Wealth-X「Wealth and Investable Assets Model」より

■これまでの販売実績（267戸）

＜一棟リノベーション＞

ルクラス代々木上原、ルクラス碑文谷、ルクラス代官山、ルクラス目白御留山、ルクラス代々木公園、イクシクス麻布十番、ウッドヴィル麻布 等

＜リノベーション済区分マンション＞

広尾ガーデンヒルズ、ディアホームズ三田、ガーデン南青山、代官山シティハウス、代々木の杜パークマンション、ホームマツチェリーレーン、ドムス目白、瀬田ファースト、オパス有栖川 等

■会員組織「R100 TOKYO THE CLUB」

「R100 TOKYO」の最新物件情報や自社分譲物件を先行・優先的にご案内する会員組織「R100 TOKYO THE CLUB」は、現在約4,500名の方にご登録いただいております。ご登録いただいている方のうち、ご予算1億円以上の方が約7割、ご予算2億円以上の方が約2割、希望エリアは港区、渋谷区を中心に新宿区、文京区、千代田区、目黒区等となっております。（2021年4月時点）。





株式会社リビタについて

「くらし、生活をリノベーションする」をコンセプトに、既存建物の改修・再生を手がける会社として設立。「次の不動産の常識をつくり続ける」を経営ビジョンに掲げ、一棟、一戸単位のマンションや戸建てのリノベーション分譲事業やリノベーションコンサルティング事業、シェア型賃貸住宅や商業施設、公共施設の企画・運営、PM・サブリース事業、ホテル事業を手がけています。

現在、一棟まるごとリノベーション分譲事業の企画・供給実績は50棟1,723戸、また「シェアプレイス」シリーズをはじめとするシェア型賃貸住宅は、都内近郊に19棟1,256室を運営中（2020年9月末時点）。リノベーション分譲事業では、100平米超の面積を有し、立地と資産価値にこだわったマンションを紹介する「R100 TOKYO」や、戸建てリノベーション「HOWS Renovation」も展開。その他、大人の部活がうまれる街のシェアスペース「BUKATSUDO」、アトレ竹芝内のコミュニティスペース「SHAKOBA」など、暮らしの概念を『働く』『遊ぶ』『学ぶ』などにも領域を広げたプロジェクトの企画・プロデュース・運営も多く手がけています。2016年3月にはホテル事業を開始、全国で「THE SHARE HOTELS」を展開。第1号店「HATCHI 金沢」に続き、2017年に「LYURO 東京清澄」「HakoBA 函館」「KUMU 金沢」、2018年に「RAKURO 京都」、2019年に「TSUGU 京都三条」「KIRO 広島」、2020年に「KAIKA 東京」を開業。

名称：株式会社リビタ 設立：2005年（2012年より京王グループ） 代表取締役社長：川島純一
住所：東京都目黒区三田1-12-23 MT2ビル URL：<https://www.rebita.co.jp>